



問 今後のスポーツ振興の取り組みは 答 関係機関等を含め検討します

板橋 英治 議員

問 学力とスポーツが両立可能な合理的な指導はされているのか。
教育次長 小中学校の義務教育のカリキュラムの中では、学力とスポーツの両立、十分可能なカリキュラムを組んでおります。

問 各スポーツ施設、年間相当数の方が利用されていると思います。五霞町もしっかりと利用料金を取るべきでは。

教育次長 各スポーツ施設の利用料につきましては、町施設全体の利用料金と合わせて、今後早い段階で、改定を検討していく必要があるかと思います。

問 各施設、今後、改修工事や整備などの予定は。

教育次長 計画的に検討をし、生涯スポーツ環境づくりの向上に配慮をしていきたい。

問 町内外に向けた一大イベントとなるようなマラソン大会開催について。

教育次長 いろいろな問題もありますので、状況を調べて検討し考えていきたい。

問 人と人、人と町が触れ合い、町民が一堂に会せるような事を企画したら町の活性化につながると思いますが。

町長 健康づくりプラス大きな意義があるかと思しますので検討出来たらと思います。

問 他の町より5年10年遅れている町が消極的では発展はないのかなと思つています。大会を開催することで、スポーツ振興やイメージアップ、知名度アップ、物産、地域産業の活性化、名産のPR、経済効果も期待でき一つの収益構造になるのではないかと。
町長 体育協会等含め今後、検討したい。

問 いつ頃を目途に検討されますか。

町長 年度の事業の中に予算等の組み入れも必要であり、来年にかけて議論させていただきたい。



●議会トピックス●

きさらの杜・はなの郷・

利根老人ホームを視察研修

11月20日（火）、議会では特別養護老人ホームきさらの杜（元栗橋）・デイサービス&グループホームはなの郷（江川）並びに利根老人ホーム（境町）を視察研修しました。

きさらの杜・はなの郷施設では、ともに施設長並びに担当職員が出席をし、施設の概要や入所状況についての説明を受けました。両施設は町内の介護福祉の中核を担う施設で、きさらの杜には53名、はなの郷には7名が町内から入所されております。

また、利根老人ホームにおいては、茨城西南地方広域圏内・圏外合わせて計73名の方々が入所されており、五霞町からも4名が入所されています。



はなの郷での研修